

化学療法計画書

ID					
氏名					
生年月日					
実施部署			発行日		
身長 (cm)	160	体重 (kg)	50	体表面積 (m ²)	1.50

指示医師:		
指導医師:		
投与開始予定日:	年	月 日
投与終了日:	年	月 日

病名	悪性リンパ腫
治療法	ゲムシタビン+デカドロン併用(GD)療法

	1	2
抗癌剤・商品名	ゲムシタビン	デカドロン錠
規格	200mg 1g	0.5mg 4mg
一般名	ゲムシタビン	デキサメタゾン
一日投与量(規定)	1000mg/m ²	40mg/body
患者情報から算出した一日投与量	1501.12 mg	40mg
実際の投与量	1500 mg	mg
	999.3 mg/m²	
投与日	day1,8	day1-4
1クール期間	21日間	
予定クール数		
検査スケジュール	原則的に投与日に化学療法施行前セット 検査データに応じて臨時に検査実施	

適応基準	非ホジキンリンパ腫
推奨経口剤	○このレジメンは軽度催吐性リスク群です レジメン組込み以外の経口制吐剤は推奨されません。
禁忌	<ol style="list-style-type: none"> 高度な骨髄抑制のある患者 胸部単純X線写真で明らかで、かつ臨床症状のある間質性肺炎又は肺線維症のある患者 胸部への放射線療法を施行している患者 重症感染症を合併している患者 本剤の成分に対し重篤な過敏症の既往歴のある患者 妊婦又は妊娠している可能性のある婦人
中止基準	投与前の好中球数: 1000/mm ³ 未満、血小板数: 50,000/mm ³ 未満 骨髄機能が回復するまでは投与延期 (CTCAE Ver4.0におけるgrade3の血液毒性に準拠)
副作用	<p>●ゲムシタビン</p> <p>重大 1.骨髄抑制(白血球減少72.6%、好中球減少69.2%、血小板減少41.4%、貧血ヘモグロビン減少66.5%) 2.間質性肺炎(1.0%) 3.アナフィラキシー(0.2%) 4.心筋梗塞(0.2%) 5.うっ血性心不全 6.肺水腫 7.気管支痙攣 8.成人呼吸促進症候群(ARDS) 9.腎不全 10.溶血性尿毒症症候群(0.2%) 11.皮膚障害(頻度不明) 12.肝機能障害、黄疸 13.白質脳症</p> <p>その他 総蛋白低下、電解質異常、アルブミン低下、食欲不振、悪心、嘔吐、発疹、疲労感、発熱、インフルエンザ様症状 放射線照射リコール反応、血小板増加</p> <p>●デカドロン</p> <p>重大 1.誘発感染症、感染症の増悪(頻度不明) 2.続発性副腎皮質機能不全、糖尿病(頻度不明) 3.消化性潰瘍、消化管穿孔、膵炎(頻度不明) 4.精神変調、うつ状態、痙攣(頻度不明) 5.骨粗鬆症、骨頭無菌性壊死、ミオパシー、脊椎圧迫骨折、長骨の病的骨折(頻度不明) 6.緑内障、後囊白内障(頻度不明) 7.血栓塞栓症(頻度不明)</p> <p>その他 (すべて頻度不明) 月経異常、下痢、悪心・嘔吐、胃痛、胸やけ、腹部膨満感、口渇、食欲不振、食欲亢進、多幸症、不眠、頭痛、めまい、筋肉痛、関節痛、満月様顔貌、野牛肩、窒素負平衡、脂肪肝、浮腫、血圧上昇、低カリウム性アルカローシス、中心性漿液性網脈絡膜症等による網膜障害、眼球突出、白血球増多、ざ瘡、多毛、脱毛、色素沈着、皮下溢血、紫斑、線条、掻痒、発汗異常、顔面紅斑、紅斑、創傷治癒障害、皮膚菲薄化・脆弱化、脂肪膜炎、発疹、発熱、疲労感、ステロイド腎症、体重増加、精子数及びその運動性の増減、しゃっくり</p>
備考	

悪性リンパ腫 ゲムシタビン+デカドロン併用療法① 観察記録

所要時間:1時間30分

氏名: ID() 年齢: (才)

施行日	クール	回目	施行前内服薬()	入外()
医師	指示医師:		抗癌剤用量 計画書設定量 計画書設定量より減量 計画書設定量より増量 減量・増量理由	抗がん剤以外の薬剤の変更・追加
	ゲムシタビン(mg) 一般名(ゲムシタビン) デカドロン(mg) 一般名(デキサメタゾン)	<input type="checkbox"/> 投与決定 <input type="checkbox"/> 未決定 <input type="checkbox"/> 延期・中止		
投与指示	本体	側管		
	生食250mL			
		デカドロン錠	経口内服(ラモセトロン投与と同時に)	
		生食100mL+ラモセトロン1A	30分かけて点滴【200mL/hr】	
		生食100mL+ゲムシタビン	30分かけて点滴【200mL/hr】	
本体終了後抜去				

悪性リンパ腫 ゲムシタビン+デカドロン併用療法 観察記録

所要時間:1時間30分

氏名: ID() 年齢: (才)

施行日	クール	回目	施行前内服薬()	入外()
医師	指示医師: ゲムシタビン(mg) 一般名(ゲムシタビン)		抗癌剤用量 計画書設定量 計画書設定量より減量 計画書設定量より増量 減量・増量理由	抗がん剤以外の薬剤の変更・追加
	<input type="checkbox"/> 投与決定 <input type="checkbox"/> 未決定 <input type="checkbox"/> 延期・中止			投与開始時間 調剤 実施
投与指示	本体	側管		
	生食250mL	生食100mL+ラモセトロン1A	30分かけて点滴【200mL/hr】	
		生食100mL+ゲムシタビン	30分かけて点滴【200mL/hr】	
	本体終了後抜去			